

甲南Today

甲友のリレーションで、

未来を紡ぐ

no. 14
2003 May

甲南Today No.14

鳩杖



「恩賜の杖」(鳩杖とはづえ)



鳩杖は、辞書によれば「80歳以上の功臣に宮中から下賜された。鳩は食する時にむせない鳥であるとし、これにあやかるため、老人用の杖の握りの部分に鳩の形をつけたもの」とあります。学園の創立者平生汎三郎先生は、1945年、枢密院顧問官の功績により、この鳩杖を賜りました。現在は1号館1階にある学園史資料展示室で陳列されています(入場自由)。学園の歴史を広く知っていただき、平生先生の建学の精神を継承していきたいと願い、このコラム欄を「鳩杖」とネーミング。1952年に甲南高校をご卒業された中井久夫教授に当時の様子を書き下ろしていただいています。

電車はいつも満員だった／普通は二両／急行は三両／何時の電車の何両目には変態オジサンが出るという噂も／尋常科二年はパイパイ声を響かせる／三年になると静かになる／一緒の電車に乗る女学生に目が行きはじめた証拠／ほとんどの名前を皆知っている／妹や姪がその学校に行っているからだ／話しかける勇気はないけれど／誰か一人を守護の女神のように思っていた／呼び名だけは「メッセンジャー」といっばいだった／会えた日はハッピーだった／四年間同じ電車の同じ扉に乗って口も聞かずにそのままというケースも／相手は知らないはず／いや気づいて知らんぷりをしていたかも／私たちの名前も知っていたらしい／やはり兄か何かからのリポートだ／文化祭には普段見知った顔がすましていた／演壇に立つたら眼下第一列にということも／しかし結婚はもろろん交際に至ったという話は知らない／何と純情など今では思う／皆が皆純情ではなかったが／そこは武士の情け



中井久夫教授

文学部教授・神戸大学名誉教授・医学博士。昭和9年奈良県生まれ。甲南中学・甲南高校を経て昭和34年京都大学医学部卒。精神医学者として治療と研究に従事する。平成9年4月から文学部人間科学科教授。精神医学の経験。全8巻他、著・翻訳書は多岐にわたる。

鳩杖に対する「意見」ご感想をいただきましたのでご紹介いたします。著者に着かれ連載を楽しみにしています。次回は何が飛び出すでしょうか! (60年卒・男)



1942年卒業アルバムより

2003年6月30日発行 「発行」甲南学園広報部 〒658-8501 神戸市東灘区岡本8丁目9-1 TEL 078-431-4341(代)



Network Konan

つなごう!

甲南ネットワーク

特集

KONAN in 東京!?

研究室訪問

バドミントン指導の現場から考える 体育教育の重要性

体力、技術だけでなく、人を伸ばす体育指導とは?



貴志康
コンサート
15組30名様
ご招待

詳しくはp22をご覧ください



KONAN

インターネットで甲南へ
<http://www.konan-u.ac.jp>

甲南大学人間科学研究所開所式



甲南大学では、1998年度、文部科学省の「学術フロンティア推進事業」(卓越した研究組織における共同プロジェクト)に採択され、以降5年間、心理臨床領域を中心に研究を行ってきました。ここの成果を継承し、人文・社会科学の連携により、現代人の心の危機に関する共同研究を行い、人間研究の新しい領域を創造し、発展させるため、2002年11月、森茂起文学部教授を所長として、甲南大学人間科学研究所を設立しました。

本年、4月19日、821講義室で開所式が執り行われ、吉沢英成学長、森茂起所長の挨拶のあと、人間科学研究所の活動について報告と活発なディスカッションが行われました。1998年度に採択された推進事業が前年度で終了し、文部科学省から「A1A」という高い評価を受けました。また、引き続き行っていた申請が、本年4月に再度採択され、さらに5年間の事業が推進され、地域社会に貢献する研究成果が期待されます。

神戸市教育委員会と連携・協力協定を締結



4月11日、神戸市役所で、吉沢英成学長と西川和機神戸市教育長が、本学と神戸市教育委員会の広範囲にわたる連携・協力関係を積極的に推進するため、基本協定書に調印しました。この連携・協力は、本学で教員を志望する学生が、神戸市立の学校現場を体験することにより、実践力や目的意識を高めることなどを目的としています。

2003年度に予定されている主な活動内容は次のとおりで、今後、神戸市立の小学校・中学校・高等学校との間で、具体的な連携・協力を推進していきます。

1. 人間科学専攻心理分野の大学院生を中心に、市立小学校・中学校で教員の補助者としてLD児を支援。また、大学教員が巡回し、個々の児童・生徒について指導・助言する。
2. 学生が、市立小学校・中学校で肢体不自由の児童・生徒を介助する。
3. 本学の講義や高校生を対象とした講座に、高校での単位認定も視野に入れ、市立高等学校の生徒を受け入れる。
4. 大学の施設・設備を活用して、本学教員が、市立小学校・中学校の児童・生徒の学習活動を支援。今年度は、小学校5・6年生対象の「親子で楽しむ生物観察」、小学校4・5・6年生対象の「親子で楽しむパソコン教室」を開催する。
5. 市立六甲アイランド高等学校で「神戸学」を研究する生徒を、関連する本学のゼミに受け入れ、交流を図る。

3月4日、兵庫県公館で、吉沢英成学長が出席し、兵庫県教育委員会と「県立高等学校生徒を対象とした大学の授業公開に関する協定書」に調印しました。

この協定は、特定分野に強い興味や関心を持ち、高等教育を受ける能力と意欲をもつ県立高等学校の生徒に、大学レベルの教育機会を提供し、高校教育の活性化や、高等学校と大学との円滑な接続を図ることを目的としています。

協定の内容は、高校生が大学で学ぶことができる高大連携科目を設ける、受講した高校生に図書館など大学施設の利用を認めるなどで、本学のほかに、兵庫教育大学、大手前大学、関西学院大学、神戸松蔭女子学院大学、神戸親和女子大学、園田学園女子大学、流通科学大学も協定を結びました。



兵庫県教育委員会と大学の授業公開に関する協定書を締結

CONTENTS

WHAT'S NEW! KONAN

- 2 甲南大学人間科学研究所開所式
兵庫県教育委員会と大学の授業公開に関する協定書を締結
神戸市教育委員会と連携・協力協定を締結
- 3 名誉教授称号授与式
新任教員紹介
- 5 「オール甲南の集い」レポート
卒業生、学生、ご家族が岡本に会し、イベントや懐かしい顔との再会に興じた一日

Network Konan つながる甲南ネットワーク

7 特集 KONAN in 東京!?

- Network 1 サッカー部OBに見る東京甲南ネットワーク
東京での活動に不安より期待を! 私たちが力になります
- 9 Network 2 就職活動も強力サポート! 岡本と東京をつなぐネットワーク施設
首都圏の情報発信・交流拠点「ネットワークキャンパス東京」

研究室訪問

バドミントン指導の現場から考える、体育教育の重要性

11 体力、技術だけでなく、人を伸ばす体育指導とは?

- 13 ハガキで寄せられた疑問を徹底調査 こちら甲南特捜部
社会人の方は、甲南でどんなふうに学んでいますか?

50th Anniversary 創立より、いまへ受け継ぐスピリッツ
クラブつながりリレーション
体育会自動車部 文化会歌舞伎文案研究部

Pick up 高・中Topics

クラブレポート[将棋部]
プロやOBもバックアップ
毎日が真剣勝負の熱いクラブ

18 トレーヌ甲南学園だより

新入生オリエンテーション

19 第一線で活躍中の卒業生にアクセス! IT'S KONAN STYLE

自由な校風の中でこそ得られた
“人と違う事をする”という生き方

20 甲南フォーラム

表紙の絵



西井義晃 画 「2号館」

西井義晃さんプロフィール
1961年 甲南大学経済学部卒業
元自由美術会員

2003年 個展の予定
9月3日～9日
大阪なんば高島屋10回記念個展
9月24日～30日
JR名古屋高島屋個展
10月27日～11月1日
銀座文藝春秋画廊個展

次のURLでも作品集をご覧いただけます
http://webgarou.net

特に功績の大きい教員5名に、名誉教授の称号を授与

名誉教授称号授与式

本学で15年以上勤務し、教育上、学術上の功績をあげられた教授に、名誉教授の称号が授与されています。今年度は、3月に退職された5名の教授が、名誉教授として学部長から推薦され、2月20日に開催された大学会議において承認されました。名誉教授称号授与式は、4月5日に執り行われ、吉沢英成学長から称号が授与されました。

【新名誉教授の紹介】



宮岡 薫 文学部日本語日本文学教授

立命館大学大学院文学研究科修士課程 博士(文学) 1979年着任。人文科学研究所主任、総合研究所長などを歴任。著書『古代歌謡の構造』は、日本歌謡学会より志田延義賞を受賞。書道部甲斐会顧問。

昭和54年4月、旧1号館2階の学長室で、伊藤順吉先生から助教授の辞令と、自由にユークな研究をするようにとの言葉をいただきました。爾来24年間、甲南大学の恵まれた環境に育てられて教育と研究に務めることができました。この度は、大学から名誉教授の称号を有り難く頂戴しました。生涯忘れられない喜びであります。



松尾 恒子 文学部人間科学教授

甲南大学文学部 1962年卒業と同時に着任。学長補佐、人文科学研究所長などを歴任したほか、臨床心理学の大学教育を時代に先駆けて取り入れ、人間科学科の礎を築いた。体育会、エッセング部、茶華道料理部道心会顧問。

長い間お世話になり、名誉教授の称号をいただきました大変光栄に思っています。社会学科の一ゼミの活動として始まった障害のある子どもたちへの療育が現在の子育て支援人間科学科、人間科学専攻、カウンセリングセンター、人間科学研究所につながりました。これもひとえに先生方、事務職員の方々のお力添えと、甲南で学んでくださった学生さんたちのおかげと深く感謝しています。



辻 治雄 理工学部機能分子化学科教授

甲南大学理学部。工学博士。1958年卒業と同時に着任。学生部長、放射線取扱主任者などを歴任。2003年には、日本分析化学会功労賞を受賞。また、環境大臣より温泉関係功労者として表彰された。

大学卒業後直ちに教員となり、45年を経て定年退職しました。中学入学以来、半世紀余りを甲南で生活してきました。甲南の郷は暑さ寒さは厳しいものの、四季の移り変わりのほほきりとした美しいところであり、教学研究には極めてよい環境にあります。しかし、勉学には環境だけでなく、目的意識と仲間と集い競い合う心が大切であることを忘れないうちに。



村岡 健次 文学部歴史文化学科教授

京都大学大学院文学研究科博士課程 文学博士 1986年着任。大学院人文科学研究所主任として人間科学専攻を新設したほか、総合研究所長などを歴任。日本サイクロトロン朝研究学会理事。

この度退職に際し名誉教授の称号をいただきました。深く感謝いたします。甲南大学には西洋史担当の文学部教員として17年務めました。私は明るく開放的で自由な雰囲気の中の大学で教育と研究の生活を送ることができ、本当に幸せでした。このような自由で進取の気質に富む校風をいつまでも保持してほしいものです。甲南大学に栄光あれ！



高野 昇三 経済学部教授

京都大学法学部。経営学博士。25年の神戸市役所勤務を経て、1985年着任。経済学部長、社会科学研究所主任を歴任。自治体学会代表評議員。日本地方自治研究学会副会長。国際公共経済学会理事。

50歳で神戸市役所から転職してきたので、定年はずくと覚悟していたが、外国留学・阪神大震災などあり、意外と長く感じられました。ただ、私事では阪神大震災で『明治地方財政史』の6巻のうち3巻しか刊行できず、心残りの退職となりました。恵まれた大学生活の18年間を感謝しております。

【新任教員紹介】

本年度より、甲南で教鞭を執る17名



文学部日本語日本文学科 田中 雅史 助教授

神戸の国際的な雰囲気の中で、比較文学に集中したいと思えます。



文学部人間科学科 穂刈 千恵 助教授

初めて関西で暮らすことになりました。いまの新鮮な気持ちを甲南大学での仕事に生かすことができればと思っています。



経済学部 垂井 英夫 特任教授

大学院で租税法の講義とゼミを担当することになりました。新たなチャレンジです。見守ってください。



経済学部 林 健太 講師

学部で一番若いので、学生の皆さまに親近感を覚えていただければ幸いです。



法学部 大久保 邦彦 教授

来年から甲南ロースクール成功のために、全力を尽くします。



法学部 金 ムンスク 助教授

初心を忘れず、研究に従事し、学生と共に成長していきたいです。



法学部 尾形 健 助教授

好環境の岡本の地で教育と研究に励む所存です。



法学部 桑岡 和久 講師

目標の実現に向けて、共に考え行動していきますように。



経営学部 古田 美保 講師

大学時代は自分自身をデザインする時代。そんな学生を応援します。



法学部 大瀬戸 豪志 教授

「法学」の原点に立ち返った教育・研究をめざします。



法学部 倉持 孝司 教授

法律学の勉強は全員ゼロからのスタートと思いつつも新たに挑戦してください。



法学部 園田 寿 教授

世の中で学問ほど夢中になれるものはありません。それを伝えたい。



法学部 渡辺 修 教授

岡本のキャンパスから、社会をリードする人が出る教育を実現したいと思えます。



国際言語文化センター QUINN, Cynthia C. 講師

日本に来て4年目です。役に立つ英語を勉強しましょう。



EBA高等教育研究所 BOOTH, Harold 特定任期教員

I am excited about helping the EBA students to achieve the high goals in English that they have chosen. I look forward to knowing them.



EBA高等教育研究所 TAYLOR, Yolanda V. 特定任期教員

I feel very privileged to have the opportunity to work with EBA students this academic year. Believe that if we work hard together and keep a positive attitude, we can accomplish a lot this year.



高等学校・中学校 MILLER, Brian Joseph 契約教員

甲南の生徒たちが異文化を体験できるよう英語に自信を持たせます。





昨年9月にオープンしたばかりの甲友会館大ホールでは「オール甲南夢舞台」と称して、チャリーディング部のパフォーマンスやジャズ研などの演奏が繰り広げられました。



今年の講演会には、プロテニスプレイヤーの松岡修造氏が登場。持ち前の熱意溢れる語りはこの日も絶好調で、スポーツだけでなく人生にまで及んだお話が、訪れた方々に深い感銘を与えました。



卒業生の皆さんの協賛により、豪華賞品が多数集まった「甲南チャリティーピンゴ」には、大人から子どもまでたくさんの方が参加。学生ベンチャー企業「K.C.&co.」が企画・運営を担当し、大盛況となりました。



児童福祉研究会の学生による「キッズランド」では子どもたちがおもちゃ作りに熱中。



近隣の小学生たちによる試合のほか、サッカー部OB・現役生のサポートのもと、いろんなゲームを行いました。



いつもの生協食堂を模擬店として、綿菓子やビール、スナックなどを特別価格でご提供しました。

「オール甲南の集い」レポート

卒業生、学生、ご家族が岡本に会い、イベントや懐かしい顔との再会に興じた一日



「オール甲南の集い」シンボルキャラクター ビートルくん

あらゆる甲南関係者が岡本キャンパスに集合し、自分たちの手でつくる一年に一度の催し、「オール甲南の集い」が、今年も4月20日に開催されました。あいにくの雨天にも関わらず、会場には多数の卒業生、現役学生、ご家族が訪れ、ゲームやステージに興じたり、懐かしい顔との再会を喜び合うなど、それぞれに楽しい一日を過ごされた様子です。ここでは、残念ながら来場できなかった方のために、当時の様子を一部ご紹介しましょう。



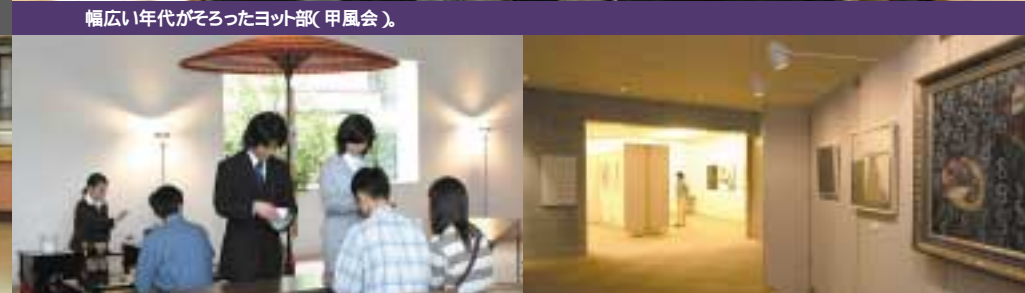
先生を囲み、思い出話に花が咲く、文学部・都染直也ゼミ。



幅広い年代がそろったヨット部(甲風会)。



名誉教授として退職された先生も参加、文学部・濱口博章ゼミ。昭和63年に留学したメンバーの集い「イリノイサマーS63」。



茶華道料理部道心会による「お茶会」を開催。この機会に、子どもにお茶を教えるご父母の姿も多く見られました。



甲南が生んだ芸術家の一人、長谷川三郎のギャラリーが、甲南高・中から、この日だけ、岡本キャンパスへ。

ご来場の方々に聞いてみました
年に一度の祭典、楽しんでますか？



庄司 かつえさん
「田舎の父親に娘の通っているキャンパスを見せようと思い、家族で来ました。さっきはチャリティーピンゴで真珠が当たっちゃって…。結構楽しいですね」



経済学部 55年卒 奥 秀雄さん
「3人以上家族に甲南生がいると記念品をもらえると聞き、それならばと、ウチも甲南に縁のある親子三人で来てみました。剣道部のOB会も楽しみです」



理学部 83年卒 鉄本 晋也さん 啓介さん
「息子がお父さんの大学に行きたいと言うので、連れてきました。去年良かったお茶会にはさっそく参加しましたね。道具の説明もしてもらったんですよ」



西田 勝彦さん 裕子さん 甲南幼稚園 年中 怜央くん
「岡本商店街でポスターを見て、ぶらっと立ち寄ってみました。キッズランドは、学生さんがいろんな企画で遊んでくださるので、怜央もずいぶん楽しんだみたい」



文学部 75年卒 中江 裕美さん 文学部 75年卒 竹田 和子さん
「テニスをしていたので、松岡さんのお話がとてもためになりました」「久しぶりに講義を受けて、すっかり学生気分に戻ったわね。外見も若返ったかしら(笑)」



法学部 79年卒 渡辺 浩子さん 真理さん
「松岡さんの大ファンで、娘と一緒に講演を聴きに来ました」「岡本の駅についてから、母がイキイキしてるのが面白い。きっといい学生時代だったんだろうな」



経営学部 00年卒 雑部 要一さん
「卒論発表会と称して、丹後にゼミ旅行に行ったことは僕の中で忘れられない思い出。今日はそんな楽しいゼミを担任してくださった西村先生に会うため、OB会に来ました」



理学部 62年卒 渡辺 徹也さん
「今日は、いまはなき「ドイツ研究会」のOB会に参加しようと思って来ました。このために遠方から集まる方もおられますし、貴重な機会だと思いますね」

Network 1 サッカー部OBに見る東京甲南ネットワーク

東京での活動に不安より期待を! 私たちが力になります

東京の魅力はダイナミズム

甲南大学を卒業し、現在は東京で活躍中の皆さんにとって、東京という土地にはどんな印象がありますか。

水野 東京は経済の中心地、ダイナミックにビジネスを動かせる魅力的な場所ですから、多くの人が集まっています。私自身、日本ゴルフ協会など、スポーツ関係者が東京に集中しているのが、大阪の本社より、東京にいる方が何かと便利がいいわけです。実際、通勤感覚で東京と大阪を往復していますね。



66年 経済学部卒 水野 正人さん
(株)三ノ株式会社取締役社長

畑 私も、以前神戸の会社に勤めていた頃から週に3日は東京に出張しており、企業の本社機能や意思決定などの組織が東京中心になってきていることは感じていました。また私は神戸が好きで好きで、24年間勤めていた前の会社では東京に転勤になったら辞めると宣言していたくらいですが、縁あっていまの会社に勤めることになり、いざ東京に来てみると気に入ってしまったクチです。東京の人はル

ールをよく守り、住んでみると意外と心地いんですよね。車の運転も、うちの人は紳士的で素晴らしい笑。

岡本 私は卒業以来7年間、東京のある製薬会社に勤めていたのですが、昨年、東京甲南大学の講演会で武田薬品工業(株)の社長のお話に感銘を受けて一念発起。この方の下で働きたいと思い、採用試験に挑戦したところ、入社がかない、現在は研修中です。東京で、チャレンジする気があれば、夢を実現できる場所だと思います。

甲南というだけで、自然につながるネットワーク

さみしいとか、勝手が違うからやりにくいとか、そういう不都合はなかったのですが、

岡本 ないと言えはウソになります。東京は個人主義で隣人とのつながりなどがほとんどなく、最初のうちストレスがたまりました。大学時代の友だちが連休を利用して遊びに来てくれたときなんか、ホントに切なくなりましたね。その後は、東京での生活にどのように馴染んでいくことができたのですか。

岡本 私たちが所属していた体育会サッカー部ではOB会チーム「甲南クラブ」を組織し、卒業後もサッカーを通して交流を続けています。首都圏にも「東京甲南クラブ」があり、約50名の会員が学習院大学をはじめ、青山学院

面でも「甲南」というだけで、すぐに気心知れた関係になってしまつてますね。私も卒業後、時間が経つほど、地元から離れるほど、そんな想いが強くなってきた気がします。そういえば昔、甲南OBの父親が母校のことをよく褒めていました。若い頃はそんな感覚が理解できなかったけれど、いまなほよく共感できますね。「甲南の卒業生は、みんな力を合わせて、もうと甲南をよくしよう!」と呼びかけた方がいいです(笑)。

甲南生の就職活動にも応援は惜しまない

組織的な結びつきから精神的な連帯感まで、東京には強い甲南ネットワークがあるというわけですね。いま、現役生が東京で就職活動を展開する機会が増えているのですが、これは彼らにとっても心強いことではないでしょうか。

水野 そう、だから彼らは何も全く見ず知らずの土地に行くというわけじゃない。ポジティブにチャレンジしていることとする気持ちさえあれば、私をはじめそれを応援してあげようと思つて卒業生がいくらでもいるわけです。果敢に挑戦して欲しいと思いますね。

畑 就職して自分の人生を考える機会でもあ

特集 KONAN in 東京!?

首都圏での就職活動を支える、強力な甲南ネットワークとは?

いま就職活動の場は首都圏にまで広がりつつあります。合理化を目指した企業組織の再編などにより、採用人事などの窓口が東京に集中し始めたのがその大きな理由。「じゃあ甲南生の就職は、どんどん不利になるの?」と思われた方、ちょっとお待ちください。実は、首都圏には甲南生をサポートする施設やOB・OGの強い甲南ネットワークがあるのです。今回は、そんな“東京の甲南”をご紹介します。

先輩たちのメッセージ、サッカー部現役生はどう受け止める?

1 ままで東京にはいい印象がなかったけど、先輩方のお話を伺い、自分を試せる場所という想いを強くしました。すでに大阪の企業に内定をいただいておりますが、全国展開している会社ですから、今後、東京で働く可能性もあります。そのときはチャンスを生かしたい。

経営学部 4年次 松下進也



良 い企業があれば東京でも就職活動をしたいと思つていましたが、不安があったのも事実。積極的にアプローチすれば、先輩方が力になつてくださるといっのは心強いですね。将来を考える選択肢が大きく広がります。

経営学部 3年次 早野悠一

分にとつて幸せなのかを考えて欲しい。それがわかったら、そこにたどり着くために、何をすればいいのかと考えて欲しい。知らない土地に出るのが嫌だから、関西でしか就職を探さないという考え方もあるだろうけど、消去法では本当の幸せなんて見えてこない。私はそうやって真面目に自分の人生を考えて、ここ一番で本気になる後輩なら、惜しみなく応援します。



97年 理学部卒 岡本 真揮さん
武田薬品工業(株)勤務

岡本 OB訪問って先輩にとつて迷惑じゃないかと考えて会いに行くのを尻込みしたりしますよね。もちろん相手に配慮するのは大切なことですが、OBとしては、後輩が自分を頼つてきてくれるって、単純にうれいことでもあります。私もできる限りの協力をしたいと思います。

力強いメッセージありがとうございます。こうした先輩方がいらっしゃることで、現役生の就職活動の可能性をますます広げていくのではないのでしょうか。

体育会サッカー部 甲南・学習院定期戦 50回記念大会

神戸ウイングスタジアムで開催!



7月13日(日) 1時p.m. キックオフ!

学習院大学と体育会を中心としたクラブ同士が毎年行う総合定期戦は、2005年度で50周年を迎えます。今回取材にご協力いただいたサッカー部では、定期戦を独自にスタートさせていたため、いち早く今年、50周年を迎え、7月13日に、神戸のウイングスタジアムで記念大会を行う運びとなりました。

記念すべき晴れ舞台を、ぜひみんなでお祝いしましょう。

お問い合わせ
甲南大学体育会サッカー部
クラブ携帯 090-5017-2745
e-mail kusc1951@hotmail.com
ホームページ http://www.konan-soccer.net

私たちと一緒に応援しよう!

祝 関西学生サッカー1部リーグ復帰
5/17 大阪学院大を破り2部リーグ優勝、1部リーグに復帰しました



首都圏の情報発信・交流拠点 「ネットワーキングキャンパス東京」

東京での活動をサポートする
新施設が、東京駅前に誕生

多くの大手企業が東京を中心とした首都圏に本社を構えたり、移転する傾向が顕著になっていきます。また、関西に本社を設けていても、経営の意思決定や採用人事は、東京で一元的に行われることが多くなってきました。こうした社会の変化により、学生の就職活動が必然的に首都圏にまで広がっていることを受け、甲南大学では、東京駅からわずか徒歩5分のロケーションに情報発信・交流拠点「ネットワーキングキャンパス東京」を開設しました。今後は「こをキーステーション」に、首都圏での就職活動をサポートしていくほか、首都圏で活躍する卒業生の交流強化、首都圏の受験生への情報発信などを行っていく予定です。



これが、新施設のサポート力

サポート力
岡本キャンパスとリンクし、距離の壁を超えて情報を共有
「ネットワーキングキャンパス東京」では、岡本のキャンパスと密に情報を共有、自由に使える最新のパソコンで、東京にいながら大学メールサーバへのアクセスやインターネット検索、

ファイルサーバに保存してあるレポートの作成などができます。また近々テレビ電話のような双方向通信システムでいつも面談を受けている就職部の職員にアドバイスを受けたり、逆に、甲南大学にいながら東京の企業の担当者やOB・OGの話を聞くなどにも可能になる予定です。

サポート力

就職部職員が常駐し、現地できめ細かくアドバイス
首都圏での就職活動アドバイザーとして就職部の職員が常駐しているため、きめ細かなアドバイスが受けられます。また、学業成績証明書、卒業見込証明書や健康診断証明書の即時発行などのサポートも行います。



その他、こんなサポートも予定

- 東京での入試説明会** 甲南大学を受けたいという東京在住の方に、岡本キャンパスにいるのと同じように、入試説明会を受けてもらうことが可能です。
- 東京での公開講座** 甲南大学の教授の知識を、東京在住の卒業生の方々にも、インターネット講座などのカタチで還元していくことができます。

スタッフからのメッセージ

ビジネスの最先端を見据えた
アドバイスを行っていきたい

就職部員 多鹿浩人
この施設ができて強化された首都圏の卒業生あるいは企業との外部ネットワークを、いかに内部の学生の就職活動に生かしていくかが私の仕事。例えば、ビジネスの中心地、東京でしか実感できない企業の内情や今後の経済の動向などをつかみ、これから社会に出ていく学生にわかりやすく伝えたい。相談に来てくれた人はもちろん、大学にも積極的に情報を送っていきますよ。



サポート力

OBの特別顧問を迎え、企業とのネットワークを強化

本学に関するさまざまな情報を首都圏の各企業に提供したり、協力関係を確立することを目的として、大手企業の役員として活躍されてきた本学OBを顧問としてお迎えしました。就職相談にも応じていただけ、企業の内情に詳しいお二人ならではのアドバイスが受けられます。

Message

夢を実現させる気概を
サポートしたい

58年 経済学部卒 高石勝さん



就職活動に限らず、
甲南の活動を全国へ

59年 経済学部卒 西川昇さん



就職活動などの支援機能が、好立地の八重洲に拡充されたことは多くの大手企業が採用を含め活動の中枢をますます東京に集中させる昨今、まさに時宜を得たものです。東京甲南会でも母校や学生諸君のため、就職活動支援を課題としています。企業の採用環境は依然厳しいですが、同じ人生なら、本当に自分のやりたい仕事ができる企業を見つけ、夢を実現させる気概をもって挑戦してください。東京でチャレンジする人ができる限りお手伝いしたいと考えています。

Profile

中学校・高等学校・大学と甲南に通う。1998年に経済学部を卒業後、第一物産(現三井物産)に入社し、販売店に配属。米国・中国・韓国本店勤務。三井物産本店秘書室勤務後、取締役・繊維部長、エフワン(株)取締役などを歴任。現在、東京甲南会幹事長。

Profile

小学校より大学まですべて甲南通いの学生生活を送る。1959年に経済学部を卒業後、伊藤忠商事入社。40年の伊藤忠商事の後、役員退任し、現在顧問。昨年より東京甲南会副会長。その間に、甲南小学校理事、甲南大学経営学部非常勤講師を務める。

ひと足お先に、新施設を体験!

面接前に立ち寄れば
緊張がほぐれます

経済学部 4年次 松木慎さん



就職活動のとき、面接前は緊張するので、必ず誰かと話してウォーミングアップをするよう心がけていたのですが、それは関西での話。東京を面接会場に指定されると、そうもいきません。ですから、本命の最終面接が東京と知ったときはどうしようかと思いましたが、「ネットワークキャンパス東京」を知ったのはそんなとき。面接前に行ってみると、スタッフの方が気軽に相談にのってくれたので、本番もいつも通りリラックスでき、内定もゲットできました。土地勘のない東京の地理などについても詳しく教えてもらえるので助かりますよ。

スタッフ一同、あなたの訪問をお待ちしています

この環境を利用しない手はない

所長 池谷一夫
(写真右から二入目)

以前の事務所から考えると、ここは面積約4倍。スタッフも拡充して6名に。岡本キャンパスと同様の情報を得ることができるネットワークシステムも整備しています。この環境を生かして、どんどん東京の企業に挑戦してください。

ここで卒業生にアクセスしよう

神田一三
(写真左から一人目)

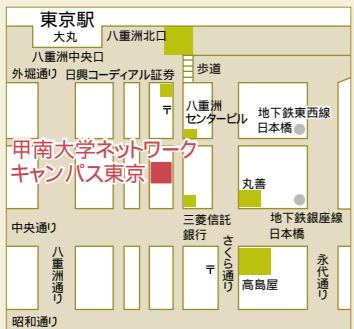
いま企業はほとんどが東京本社での面接を義務づける傾向にあります。が、「面倒くさい」とか、「不安だから」といってアプローチを諦めてしまつのは早計。ここでは、きつと学生を応援してくれる東京甲南会の卒業生にもアクセスできるので、ぜひ積極的に利用してください。

リラックスしに来てください!

伊藤知穂
(写真左)

慣れない土地に出てくると、結構ストレスが溜まるものです。この施設は、お弁当をここで食べたいからとか、リラックスしたいからとかいう理由だけで来てもらうのもOK。関西弁を話すスタッフもいますから、きつとゆつたりリラックスできると思いますよ。

【お問い合わせ&アクセス】



TEL / 03 3231 1007(代表)
住所 / 東京都中央区日本橋3丁目2番5号
川崎定徳ビル別館6F
1Fのポケモンセンターが目印です

研究室訪問

先生、
知の最前線を
教えてください!!



保健体育研究室 鷗木 千加子先生
高校時代にバドミントンを始め、筑波大4年次にはインカレで準優勝を果たす。卒業後、主力選手として日本楽器に在籍し、ナショナルチームでも活躍。その後、中高大学の指導者となり、2004年に甲南大学へ

科学的な視点で見つめ直す バドミントンのテクニク

「バドミントンといえば、まだメジャーとは言にくいのですが、全身の身体能力が鍛えられるバランスのいいスポーツなんです」と語り始めたのは保健体育科目「生涯スポーツ」の一つバドミントンの授業を受けた鷗木先生。自身が選手として活躍してきた経歴を持つだけにバドミントン競技に対する科学的な理解が深く、「指導が的確でわかりやすい」と学生にも評判だ。例えば、シャトルを打つときの腕の振り方一つとっても、科学的な視点を持つ先生にかければこうだ。「大抵の人は手首のスナップだけを頼りにシャトルを打ち合おうとしますよねでも、それは大きな誤り。人間の運動には、蝶番のように関節を使う”編成運動”と、筒を回すように関節を使う”軸回転運動”があります。が、”軸回転運動”の方が、速やかに対象物に力を伝えられる。つまり、軸回転運動によるストロークを身につけることが強いスマッシュを打つ基本なのです」と、一般的な認識不足を明快に指摘する。しかし、鷗木先生の行っている研究は、このようなテクニクの指導法を追究するだけではない。

一人ひとりの潜在力を客観的な データから見抜いて指導

「私の研究の一つは、ジュニア世代をいかに伸ばすさらに鷗木先生は、現代の生活習慣病とスポーツの関係についても言及する。骨粗鬆症、高血圧など、生活習慣が原因で起こる病気を予防する意味でも、体育教育には意味があります。大学生にとっては、これからの人生を見通すこの時期こそ、自身自身の体と向き合っていく方法を十分に考えなければいけない。よりよいスポーツ・運動との関わりを知っておくことはこの先の人生をより有意義なものにするでしょう。また、社会人の方の場合は、より意識的に体を動かす必要がありますが、なかなかスポーツをする機会のない人も多いでしょう。公開講座も開講していますから、興味のある方はぜひ一度参加してみてください」

とせず、知識に偏り、体育教育の重要性が見過とされがちです。しかし、実のところ体育教育の持つ意義は決して小さくない。鷗木先生の科学的な研究から、改めてその事実が見えてきたのではないだろうか。

鷗木先生の研究を 読み解くキーワード

ストローク

シャトルを打つためのラケットの動き、ラケットにストロークさせるために、人間はストロークプロダクションを行う。

”編成運動”と”軸回転運動”

人間の運動はこの2つに大別できる。バドミントンでは筒を回すように関節を使う”軸回転運動”を使用したストロークを身につけるのが上述の近道。

骨粗鬆症

骨のカルシウム量が減少し、健康な状態の骨密度が低下、骨の構造が弱くなり、骨折が入ったような状態になる病状。21世紀の国民病と言われる。特に女性に多く見られる。

生活習慣病

脳血管疾患、がん、心臓病など、死亡原因の上位を占める三世代慢性疾患。「成人病」と呼ばれてきたが、その成因が子供の頃からメタボリックに影響されることが明らかとなり、「生活習慣病」と改められた。

今回のテーマは...

バドミントン指導の現場から考える、体育教育の重要性

体力、技術だけでなく、人を伸ばす 体育指導とは?

Badminton Lecture

力を信じ、発揮する本当の強さを身につけていくのではないだろうか。

いま、さらに重要性を増す 体育教育の意義を言及

「この鷗木先生の”人を伸ばす体育”という考え方は、大学の理念にも通じる。甲南大学は教育理念の柱の一つとして、徳育・体育・知育」と掲げるほど、体育教育を重視していますが、これはとても大切なことだと思います。スポーツは、体力だけでなく、人と人とのコミュニケーション力や俊敏な判断力などを養うチャンスでもあります。また、目的を達成するために、何をどうすればいいのかという知識を身につけ、知恵を使う場でもあります。これらを考えても、この時期の人間形成に、いかに体育教育が欠かせないかがお分かりいただけるでしょう」

鷗木先生は、どんな指導をされていますか?



古沢 多香子さん

公開講座 ティーチング アシスタント

バドミントンだけでなく、モノマネの才能もある鷗木先生のユニークな指導法が勉強になります



甲南大学の公開講座のティーチングアシスタントを引き受け、先生と一緒に学生を指導するようになって2年が経ちますが、先生の指導方法はいつも新鮮ですね。学生のストロークのクセを指摘し、改善するのに、言葉じゃなくてそのプレイをそっくり真似て見せ、どこが悪いかを考えさせる方法も実にユニーク。いろいろな角度からバドミントンを見つめた、論理的な指導方法には、「なるほど!」と思えることが多くあります。

保健体育科目 「バドミントン」 受講生

自分でも驚くくらい、バドミントンが楽しくなってきた。これは鷗木マジック!?



経営学部 4年次 西村 貴裕さん
以前からバドミントンが好きだったので、授業を受けてみようと思ったのですが、鷗木先生の指導を受けて、もっと面白くなった。例えば、打ち方一つとっても、いままでは力任せにラケットを振っていたので、コートの奥まで打ち返すのが大変だったのですが、先生に腕のひねりを使うことを教わって以来、すごく軽く打てるんです。いまの目標は、身につけた技術を生かして、いつか先生から1点取ることがな(笑)。

バドミントン部 主将

厳しいけれど、信頼できる先生が来られてからクラブのレベルも飛躍的に上がっています



経済学部 4年次 山之口 毅さん
バドミントン部の鷗木先生は、とても厳しい方。一生懸命やっているのに、「まだ頑張り足りない」と叱咤されることもあります。ただ、先生の場合は、それが的を射ているので、腹が立つと言うより、自分で納得して、なんとか先生の求めているレベルまで頑張ろうと励みになります。また、同じ事を言うにも、相手によって言葉を変えておられるのを見ても、僕たち学生をしっかり見て指導してくださっていると思います。





ハガキで寄せられた疑問を徹底調査

こちら甲南特捜部

今回の調査依頼

社会人の方は、甲南でどんなふうに学んでいますか？

お便りで届いた皆さまの疑問を、毎回、徹底調査していくこのページ。今回は甲南大学で学ぶ社会人の方がどんなふうにキャンパスライフをおくっているのか、そこで何を学んでいるのかなどを特捜しました。

息子の想いを引き継いで入学 目の回るような毎日ですが 充実しています



経済学部 1年次 川畑 恵子さん

調査1 社会人入試合格者の証言

私正直に言いますと、自分が学問をやりたくて社会人入試にチャレンジしたわけじゃないんです。実は甲南大生だった息子が、1年半前に事故で他界しまして、「あの子だけ、もう卒業できないんだ」と思ったらそれがもう不憫だね。それなら私が代わりに想いを遂げてあげようと思ったわけです。

思い立ってから入試まで2カ月もありませんでしたから入試の勉強はかなりハードでした。試験科目は英語と経済の分野についての筆記問題なので、社会人入試用の英語問題集を買い集めてきて解いたり、テレビの「ニュースや日本経済新聞を細かくチェックしたり。竹中平蔵大臣の出ている討論番組と1日中ならめんどい日もありましたね。

でも、そのかいあって、なんとか入試をパス。晴れて息子と同じ甲南大生になれたわけです。実際にスタートした大学生活の正直な感想は…想像以上に大変ですけどね笑。特に私の場合は主婦との両立ですから、買い物、洗濯、アイロンなどの家事を済ませて、夜11時頃から勉強の予習・復習を始めるなど、時間のやり繰りがなかなか難しい。息子はもうとラクそうにしていたんだけど…。

基礎ゼミ担任 杉村先生のアドバイス
一年次の戸惑いは当たり前
焦らず、自分の大学生活を



いようですし、クラスメイトたちも親しくしてくれます。授業が終わると、「さっきの問題わかりましたか」とか話しかけてくれます。いまはまだリズムがつかめず、授業についていくのがしんどいけれど、頑張っていけば、私にも学びの面白さが見えてくるかも知れない。それを楽しみにしています。そしていつか、誰かに教えてあげられる知識が身につけられたら素敵ですね。

川畑さんは私の一年次の基礎ゼミメンバーです。彼女は甲南大学生活に戸惑うことが多いようですが、焦ることはありません。1年次は

誌面作りに対する「意見」ご感想

臨床心理の現場が良かった。私の在学中に人間科学科があれば、そちらを専攻するのにも良かったと思います。こうした研究を誰でも気軽に見られるホームページをつくってほしいですね。(99年卒・女)

調査2 公開講座受講者の証言



韓国語を基礎から学び直し、 韓国の人と助け合う力に



岡田 寛子さん (61年卒)

私はいま、社会人向け言語講座の韓国語入門者クラスに参加しています。韓国語を学びたいと思った理由は、以前商社に勤めていたとき、業務の中で韓国語が必要になり、独学で間に合わせの勉強をしたものですから、いつかちゃんとした発音や用法を身につけたいと思っていたのです。やっぱり大学で学ぶというのはいいですね。担当の劉先生は、語学を教えるための高いスキルを持った方で、学生がどれくらい理解しているかを確かめながら次へ進まれますから、内容を確実に身につけていくことができます。また、いままでにはもう一度CDで勉強していたのですが、誰かと直接話しながら勉強するのと、口の動きや表情

を見て、言葉の意味をより深く理解できます。最近はこの「学んだこと」をいつか社会の中で役立てていくことができると考えるようになりました。私にはアナフィラキシー(劇症型のアレルギー)の息子がいます。他国で同じような体で頑張っている子どもたちのために、まず、隣国である韓国での同様の子どもたちをサポートしていきたいと考えています。

英会話学校とひと味違う 大学の英語教育に感激



西口 道子さん (卒業生のお母さま)

甲南を卒業した息子に届く、甲南Todayを見て中級英会話クラスに申し込みました。今日、第一回目の授業に参加しましたが、私が想像していた以上に中身の濃いもので

したよ。具体的に何をしたらかという、16人程度を4班に分け、それぞれがウソの交じった自己紹介をするんです。自分についての3つの話のうち、一つだけウソの話をする。それを聞いている人が見破るというゲームです。



実は私、これまでにいくつか英会話学校に行ったことがあるのでわかるんですが、みんなが退屈せず、しかもまとまりのある授業でなかなか難しいんですよ。先生のスキルが足りないところの方がよく気を遣うくらい授業が成り立たないことだらけありますが、今日の授業は21人で、一回目とは思えないくらい盛り上がりました。「大学の英会話クラスってどんなだろう?」「大人数でノートを取りながら進めるような講義かな」と、半信半疑で参加したのですが、これなら文句ないですね。周りの方も親切で、間違えて覚えてきた言葉の使い方をしているところを丁寧に指摘してくださったり。全10回休まず参加しようと思った。全10回休まず参加しようと思った。

甲南大学は、もう一度学びたい人を応援しています。

勉強しようという意欲のある社会人を対象として、甲南大学ではさまざまな機会を提供しています。年間を通して行われる公開講座・講習会では、つねに社会のニーズに沿ったテーマを取り上げて、各学部教員が研究成果を公開し、社会人の生涯学習を応援しています。また、国際言語文化センターでも、地域に広く開かれた教育機関として、社会人講習会、社会人講座を開講。特に英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語などの言語講座は人気が高く、毎年多くの参加者がいます。このほかにも、学部の1年次に入学する社会人入試試験制度、学部で開講されている科目を受講する科目等履修生制度や聴講生制度などもあります。また、今年度は、「親子で楽しむ生物観察」や「親子で楽しむパソコン教室」を開催し、小学生など児童・生徒の学習活動支援も行っています。

ホームページもご覧ください
<http://www.konan-u.ac.jp/>



「親子で楽しむ生物観察」第1回「海藻のふしぎ」の様子。子どもだけでなく、ご父母の方方も興味津々の面もちで参加されていました。

「こちら甲南特捜部」は皆さまの便りをもとに構成するページです。日頃から甲南大学に対して感じている疑問を、ともしお寄せください。また、誌面作りに対する「意見」ご感想もお待ちしております。

の真似事をすることはなく、独自性のある研究をさらに進めてほしいです。(00年卒・男)

大学の学習形態はどんどん変わってきています。大学以外の施設、メディアでも希望すれば学べる環境づくりをすすめてほしいです。(96年卒・男)

カウンセリングセンターのことを知らなかったのが驚かされました。研究だけでなく、地域貢献もしているというのは素晴らしいと思います。(不明)

カウンセリングセンターの定着化のためにもっと努力して欲しい。さらなる発展を望みます。(63年卒・男)

現状の甲南大学の様子が把握できてありがたかったです。特集で取り上げられた最先端の取り組みは、いずれも前向きで素晴らしいと思います。この研究を、今後、さらなる甲南の発展のために生かしてほしいです。(72年卒・男)

有名になった甲南OBだけでなく、普通の会社員になったOBのいまの生活などが知りたいです。(99年卒・女)

子どもが入学したため、高・中とトータルで情報を興味深く拝見しました。今後は政治・経済・法律に関する特集をしていただけると幸いです。(86年卒・男)

自分の専攻していた学科、社会学科を特集するような記事が読みたいです。(02年卒・女)

体育会

自動車部



1962年、「モービル・甲南ラリー」開催



松本総監督(後列右から3人目)と現役部員



83年11月、「修禅寺物語」神戸国際会議場メインホール



01年9月、オーストラリア公演「青砥稿花紅彩画」稲瀬川勢揃の場

自動車部の活動は社会背景や自動車産業の成長にともない、大きく移り変わってきた。

まず、自動車そのものが憧れだった。起の時代。創部メンバーの一人、現OB会会長の小原さんは、第一の目標は車を持つことだった。という。自動車産業の実態を調べると、この活動をしなから資金集めに奔走し、1年後に、1934年製の「フォード」を手に入れたときは、皆、天下を取ったように大騒ぎした。中古とはいえず月給1万円以下の時代に10数万円もしたから触るだけでも嬉しかったのだ。その勢いで、学生相手に「私設教習所」を開き、少なからずあった父母からの借金も、ひと夏で完済してしまっ

た。61年卒の内田さんは、当時は「部車を走れる状態に整備することも大切な活動の一つだった」という。だから今はなくなってしまう整備競技も、ラリーやフィギュア同様に盛んだった。そして64年卒の加納さん、野瀬さんの時には、甲南大学自動車部主催のラリー「モービル甲南ラリー」を開催。関西に甲南ありといわれ、部員も60名に膨れ上がった。

74年卒で現監督の松本さんは、マイカーという言葉が生まれる(66年)、ハイパワー化が進んだ。承の時代と、排ガス規制やオイルショックで低迷した。転の時代の両方を経験した一人。最初の1年はガソリンがリッター約40円で走り放題でしたが、2年からは規制が厳しくなると車にパワーがなくなり、ラリーも公道ではできなくなると、苦笑いする。部員数もそれを反映するかのようになり、その後、激減してしまう。そして77年卒の藤井さんの頃には、リースカーなどを借りてきて展示するなど、部員集めにあの手この手を駆使しなければならなかったという。

80年代は、この危機を乗り越え、自動車が再び元気になるまで。結の時代だ。レジャー、ガレージ付きの部室が新築され、再びラリー

学生と監督がともに表彰される

脈々と受け継がれる

自動車への熱い想い

が盛んになり、ジムカーナやダートトライアルなど新しい競技も生まれた。80年代後半に自動車部で4年間をすごした杉山さんは、練習や整備が楽しくて部室に1週間泊まり込んだこともある。と振り返る。この年代は、女性部員も多く、彼女らが活躍した時代でもあった。

50年の歴史を経て、部の活動と競技は今、コマ秒単位、ミリ単位を競う、さらには上へのアタッシュを迎えている。米正さんは、車の性能が限界レベルに達し、勝負はよりドライバーの腕に左右されるようになった。という。しかし車を愛し、後輩を育てる伝統は脈々と受け継がれており、この2月、自動車部は、すぐれた業績を挙げた学生団体に贈られる学生部長特別表彰と、課外活動表彰(監督部門)を受賞した。

新入生が入ってきた4月。この伝統をどう活動に反映させ、受け継いでいくか部員たちの新しいチャレンジは、もう始まっている。

- 1 整備競技：実技と筆記からなり、整備や修理の腕を競う。ラリー。公道などに定められたコースを時間通りに走る競技。後に規制が厳しくなりほとんど開催されなくなっている。
- 2 ジムカーナ：舗装道路に決められたコースを1台ずつ走り、タイムを競う。コースは当日発表され、攻め方と守り方、テクニックが問われる。
- 3 ダートトライアル：スリッパやすい未舗装の路面のコースをタイムアップする競技。

【創部】1951年
【部員数】10人(2003年4月現在)
【主な実績】

1951	自動車部創部
1955	全関西連転競技大会(普通乗用)優勝
1957	全関西連転競技大会(総合)2位
1958	全関西連転競技大会(普通乗用)優勝
1960	全関西連転競技大会(小型乗用・三輪車)優勝
1969	関西学生ラリー優勝/全関西連転競技大会(総合)優勝
1970	全日本連転競技大会(男子個人三種)総合優勝
1981	全関西連転競技大会(男子個人三種)総合優勝
1983	全関西エフエフ大会(女子優勝)
1984	全関西連転競技大会(女子小型乗用)優勝
1986	全関西連転競技大会(女子普通乗用)優勝/全日本連転競技大会(女子小型乗用)優勝
1987	全関西連転競技大会(大型乗用・小型乗用)優勝/全関西エフエフ大会(優勝)
1989	全関西連転競技大会(女子小型乗用)優勝/全日本連転競技大会(女子小型乗用)優勝
1990	全関西連転競技大会(大型乗用・普通乗用)優勝/同(女子小型乗用)優勝/全関西エフエフ大会(男子)優勝
1991	全関西エフエフ大会(女子優勝)/全関西連転競技大会(女子小型乗用)優勝/全関西エフエフ大会(男子)優勝
1992	全関西エフエフ大会(女子優勝)/全関西連転競技大会(女子小型乗用)優勝/全関西エフエフ大会(男子)優勝
1999	全関西エフエフ大会(男子)優勝/全関西エフエフ大会(女子)優勝
2000	全関西エフエフ大会(男子)優勝/全関西エフエフ大会(女子)優勝
2002	全関西エフエフ大会(男子)優勝/全関西エフエフ大会(女子)優勝

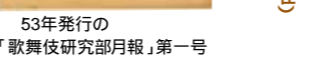


1999年、2000年、2002年の表彰状

【創部】1952年
【部員数】23人(2003年5月現在)
【主な実績】

歌舞伎文楽研究部創部

1952	歌舞伎文楽研究部創部
1957	大学祭での舞台発表を始める
1958	「青砥稿花紅彩画」稲瀬川勢揃の場(演技指導・実川延重文、1980年まで)
1958	大学祭・与話情浮名橋・源氏店宅の場
1959	大学祭・弁天娘女男白浪・浜松屋店先の場
1960	大学祭・梅雨小袖昔八丈・永代橋川端の場・新三内
1961	大学祭・渡雁恋三内
1962	大学祭・鐘鳴今朝暁(いば新助徳庵の場)
1963	単独公演(大阪産経会館大ホール)「娘の母」鈴ヶ森、「渡雁恋三内」/大学祭・伊勢音頭恋羅切/太々講の場
1967	単独公演(大阪森ノ宮厚生年金大ホール)・弁天娘女男白浪・浜松屋店先の場・夏祭浪花鑑・住吉鳥居先の場・長町屋の場
1970	単独公演(朝日ホール)・弁天娘女男白浪・浜松屋店先の場・恋飛脚大和往来・封印切の場・新口村の場・鏡山旧錦絵(二国花見の場)
1976	新人公演・恋飛脚大和往来・封印切の場・舞踊「連獅子」/五月祭・弁天娘女男白浪・浜松屋店先の場
1977	新人公演・与話情浮名橋・源氏店宅の場・舞踊「越後獅子」/新人公演・源氏店宅の場
1979	新人公演・源氏店宅の場
1991	第2回京都部学生祭・菅原伝授手習鑑(吉田社車引の場)
1992	谷上カノエ(二八)谷上歌舞伎農村歌舞伎/桂川連理橋・帯屋の場/神戸店より・弁天娘女男白浪・浜松屋店先の場
2001	オーストラリア公演「青砥稿花紅彩画」稲瀬川勢揃の場、「勳進帳」
2003	創部五十周年を迎える



53年発行の「歌舞伎研究部月報」第一号

オーストラリア公演も実現！

関西唯一の”演じる”

歌舞伎文楽研究部ここにあり

当初は演じる(こと)など思いもよらなかったというが、演劇が好きで集まった学生たちが

この年史は、毎年行っている公演から抜粋したものです。



トゥール市の中心街にあるサン・ガシアン大聖堂

新入生オリエンテーション

新入生46名は本校に到着早々、3日間の日程で新入生オリエンテーションに参加しました。

第1日目、4月8日(火)には、学校での生活や学習面についての話を聞き、その後サンシール市内のスーパーへ出かけて生活用品を購入しました。ドキドキしながら初めての買い物、バスの乗車でした。その日の晩には、寮生活についての話を聞き、団体生活をする上で自分は何をすればよいのかを各自考えました。

翌日、とても良い天気の中トゥール市内を見学。街を自分の足で歩き、フランスの文化を感じました。教会などの歴史的建築物のスケールの大きさに驚き、先輩からはお勧めの店を教えてくださいなど、楽しい1日となりました。

オリエンテーションの最後をしめくくったのは、4月20日(日)のお城見学。学園からバスに乗り、アンボワーズ城とクロリュッセ館を訪れました。レオナルド・ダ・ヴィンチゆかりの城はロワール川を見下ろすことができ、美しい眺めとゴシック建築の壮大さには目を見張りました。生徒たちは歴史に思いを馳せ、様々なことを感じとったのではないのでしょうか。学園について、フランスについて、これからの生活について、多くのことを学んだ3日間となりました。これを生かし、それぞれが様々なチャレンジをしていくことに期待しています。

フランスに来てから1週間近くが経ち、僕たちは様々な所を見学に行きました。

まず最初は、「オーシャン」という所に買い物に行きました。自分が思っていた以上に大きくて色々な物がそろっていたのでとても驚きました。寮からそんなに遠くはないので、とても利用しやすい所だなと思いました。他にも歴史的建築物や、クロリュッセ館に行くと歴史的な画家の話が聞けなく、興味深いことがたくさんありました。

特にトゥール市内の教会には、あまりの大きさと素晴らしさに感動しました。でもやはり一番印象に残っているのは、市内の見学でした。街の風景、建物、人々の暮らしなど、日本では見られない光景がたくさん見られました。建物を見てフランスは昔から文化が変わっていないんだなと思えました。

早くフランス語を学び、他の学校の生徒たちとも仲良くなり、もちろん寮内の人たちとも仲良くなりフランスで様々なことを学び、自分自身を大きくしていきたいです。



レオナルド・ダ・ヴィンチゆかりのアンボワーズ城

田中雅臣君 高等部1年生



生徒たちもよく訪れるトゥール市の旧市街、プリムロー広場

私はここへ来る前から、トゥールでどんな街なんだろってずっと思っていました。それがなんとなく、このオリエンテーションでわかりました。みるかぎり、キレイな町で、古い建物などがたくさんあって、スゴイと思っていました。しかしそんなトゥールの街でも、よく見ると、道にたかたかミミが落ちていたり、気がつきました。そこが私の想像とちがっていました。おどろいたことは、建物が、上にいくにつれて広がっているのは、日本では見られないものだなと思っていました。これには本当にビックリしました。あと、死刑囚の道でトンネルをわざとびくくして、にげようとした人が頭を割って斬首しようとしたけをしてたりして、色々とびっくりしているのだなあと感じました。

このように、トゥールの街を見学してすごく感じたことをまとめると、これがフランスのトゥールの街なんだなと思いました。

田口真帆さん 中等部1年生



◀ 大学へ進んだ卒業生なども、毎週土曜日には部室に來訪。プロが訪れる日には、特に多くの学生が集まります。



「将棋部」と聞いて、地味なクラブと想像するなかれ。甲南高・中の将棋部は、部員数が25人と多いだけでなく、毎日の活動内容も単に仲良く将棋の稽古というより、つねに1対1での真剣勝負。練習風景をのぞくと、騒がたい盛りの高・中生が息を詰めて、一心に盤をにらむ姿が見られ、内に秘めた気迫が肌に伝わってきます。そのうえ、合宿などの際には近隣にお住まいのプロ棋士がボランティアでお越しくださり、直接手ほどきをしていただく場面も。この日は通常の土曜日ながら、藤原直哉日本将棋連盟棋士六段(が来校され、多面差して10人と一度に対局されました。生徒たちはプロの胸を借り、普段にも増して真剣な面もさで対局に臨んでいました。

プロやOBもバックアップ 毎日が真剣勝負の熱いクラブ

クラブレポート 将棋部

将棋部の活動を通してどんな力が得られますか？

塩見 恵介先生 国語担当 将棋部顧問

シビアな世界だからこそ、実力をフルに発揮する力がつく

現在、高・中の将棋部には、中学2年生から高校2年生までの24人と、留学生が1人在籍。土曜日などはOBも訪れ、年齢差のある子どもたちが一緒に活動に励むアットホームなクラブです。ところが一方で、将棋部という場所は非常に孤独で厳しい勝負の世界でもあるんですね。ひとたび盤の前に座れば、誰も助けてくれない。どれだけ努力しても、一手間違えば、負けてしまうこともある。先輩だから必ずしも後輩に勝つとは限らない。ある意味、体育系クラブのようにシビアです。いかにけん気持ちは通用しません。ただ、その真剣勝負を通してこそ、いろんなこ

絶対に勝負を諦めない そんな強さを身につけました

僕は小学校の頃、将棋はかなり強いと自負していたんです。それが中学生になり、いまの部に入ってみると、先輩にまるで歯が立たない笑。そのシビクが、「もともと強くなりたい」と、将棋にのめり込むきっかけになりました。

いまは、月曜から土曜まで毎日クラブで将棋を指しています。当然技術も伸びましたが、何より精神面で鍛えられたことが大きい。例えば、強い人と指すときも、局面が不利になつたからといって諦めず、決め手を与えないようにねばって、チャンスを待つ、そんなしぶとさも身につけたように思えます。また、打ち込めることが見つかったの、心にゆとりを持てるようにもなりましたね。

部長になったいまは、自分だけでなく、クラブ全体を強くしたいと意識しています。次の全国大

とが学べるのだと私は思います。例えば、「こそ」といってときにグッと集中する力。将棋部では、「静かにしなさい」と注意しなくても、誰もが勝ちたいから口を開き、集中することを自分で覚えていきます。

2000年度全国高校選手権団体3位のメンバーは引退しましたが、次の世代も着実に力をつけています。2002年度は、兵庫高校選手権春季団体戦で準優勝など、レベルも相当上がってきていますから、今年は私としても楽しみながら一年になりそうです。



今井 克治君 甲南高校2年生

会予選では4位以上、できれば優勝を目指したい。

持駒なし

今井くんに挑戦!

5	4	3	2	1	
				王	一
		飛		角	二
	角				三
			進		四
					五



今回は太陽工業株式会社社長の能村光太郎さんにインタビュー。親から事業を受け継ぎ、発展させてこられた中で、大学時代のどんな経験が役立つかなどをお話いただきました。

”自由な校風の中でこそ得られた” 人と違う事をする”という生き方

能村 光太郎さん 1969年経営学部卒業



PROFILE
1969年に甲南大学経営学部を卒業後、太陽工業株式会社に入社。大阪万博のバビロン建設に携わる。その後、イベントプロデューサーを手掛けるTSP太陽株式会社を設立するなど事業を拡大し、1992年に太陽工業の社長に就任。現在に至る。

「膜構造建築物」とは耳慣れない言葉ですが、平たく言うと、東京ドームなどのエアドーム型天井の建築物のこと。ちょっと意外なところでユニバーサルスタジオなどもそのつです。弊社は、大正時代以来続くテント屋として、日本の「膜構造建築物」のおよそ9割の建築を手掛けています。

自身は大学卒業後すぐ、1970年の大阪万博のバビロン建設の時から、親の事業を手伝うカタチで、この仕事に携わってきました。もちろん最初は右も左もわからなくてね笑。一日の業務のほかに、建築に関する専門知識などの勉強も必要だから休みなどもあつた。しかし、その頃の猛勉強のおかげで、現場の知識は誰より持っていると思っています。何ともあれ、30年以上もそんな事業を手掛けてきて、いま思いを強くするのは、人と同じ事をしていてはダメだということです。時代に敏感でありながら、どこかに我が道を行くところがないと、企業は強みを発揮できない。最近も新人社員に言ったんですよ。「君は2年間海外留学をしたのが自分のオリジナリティだと言っている。いまやそんなことは誰でもするぞ」とね。そう思えば、私の大学時代は、かなり勝手は

かりやらせてもらいました笑。特に海外に対する興味は人一倍強くて、当時海外旅行なんてホンの一部の人が行かない時代に何度か海を渡りました。1年次に99日間99ドルというパスケットでアメリカを貧乏旅行したのも忘れられないし、3年次に友だちと二人でヨーロッパ1万8000kmをテントを積んで中古のフォルクスワーゲンで走破したことも貴重な経験です。「アメリカ研究会」というサークル活動も行って、ここでアメリカに行きたいけどお金がないから、当時パスポートが必要だった沖縄への旅行を計画したりしました。「アメリカの香りだけでも嗅ごう」と言っていました。

そんな好き勝手に大学が認め、自由にさせてくれたことには本当に感謝しています。私は自由を与えられてはじめて、自分ですべて責任を取る厳しさや、その中でも計画を実行する強さを身に付けたように思います。イベント会社、TSP太陽工業を設立するなど、オリジナリティを發揮して精力的に活動してこれたのも、この頃の実体験に学んだことが大きかったかも知れません。現役の甲南生たちにも、自由な校風の中で、何事にもどんどんチャレンジして欲しいと思います。

卒業生 TOPICS

甲南OBの著書をピックアップ!



眼は脳刺激でガンガンよくなる ¥867(税別)



勉強嫌い、集中力のなさは「眼」が原因だった 上記2冊 / 内藤 貴雄 著 1975年経営学部卒 二見書房 ¥1,300(税別)



猛虎の群像そして星野 政岡 基則 著 1957年経済学部卒 神戸新聞総合出版センター ¥1,200(税別)

甲南フォーラム KONAN FORUM

ダイジェスト

2002年度学位記・卒業証書授与式



3月25日、講堂兼体育館で、学位記・卒業証書授与式が行われました。今年は学部学生2,140名、大学院生89名が卒業・修了しました。吉沢英成学長の式辞、池上吉蔵理事長の祝辞、そして自治会中央委員会の田村篤委員長の送辞のあと、経済学部の寺坂彩さんが答辞を述べました。

甲南高等学校は2月18日、トウレイ又甲南高等学校は3月1日に卒業式を行いました。

課外活動団体顧問・指導者の表彰



3月8日、甲友会館において、課外活動団体顧問、指導者懇談会が催され、これまで長年にわたって課外活動を支えた顧問2名と、優秀な戦績に導いた指導者2名に表彰状が贈られました。

【顧問】 宮岡 薫 教授：文化会書道部甲墨会(13年間) 松尾 恒子 教授：体育会フエニング部(17年間)、文化会茶華道料理部道心会(13年間)

【指導者】 松井 毅さん(1959年経済卒) ラグビーフットボール部監督/関西大学ラグビーリーグで、甲南大学の20年間Bリーグ優勝を含め、その地位を維持させた。松本晴豪さん(1974年経済卒)自動車部総監督/多年度にわたっての優勝、特に1992年度には全その競技に男女とも総合優勝を果たし、創部以来の快挙となつた。



文学部英語英米文学科の成績優秀者と先生方

学業成績の優れた学生を表彰

2002年度、優秀な成績をおさめた学部生に、表彰状と記念品が贈呈されました。文学部、理工学部では、4年次生のみを対象に、経済学部、法学部および経営学部では、年次ごとに優秀者を決定しています。文学部46人、理工学部41人、経済学部43人、法学部48人、経営学部43人、EBA総合Tス2人が選ばれました。

体育会50周年記念式典の開催

今年度、50周年を迎えた体育会は、体育会OB・OGをお招きし、50周年記念式典を開催します。式典では、体育会50周年のビデオを上映し、先輩方が築いてこられた栄えある歴史を顕彰します。また、スポーツを通して甲南大学の名を広めたOB・OG・在学生の表彰式も行います。式典の参加は各部OB・OG会にお申し込みください。参加者には、50周年記念誌をお贈りします。

式典後には、OB・OG同窓会を催していたべく、各部にお願ひしています。

【日時】 8月9日(土) 16時~

【場所】 神戸国際会館 1~2かいホール (JRS三宮駅、阪急阪神三宮駅より徒歩3分)

甲南大学の教員が執筆した 新刊 レビュー



ヴィクトリア朝小説と犯罪 西條 隆雄(文学部教授) 編 音羽書房 見書店 ¥3,800(税別)



リストラとワークシェアリング 熊沢 誠(経済学部教授) 著 岩波書店 ¥740(税別)



法的犯罪学 刑事政策のすすめ 前田忠弘(法学部教授) 共著 法律文化社 ¥2,300(税別)



地球環境と企業革新 根本的解決に向けて 中丸 寛信(経営学部教授) 著 千倉書房 ¥2,900(税別)



郁達夫(いくたつぶ)研究 胡金定(国際言語文化センター教授) 著 東方書店 ¥3,200(税別) 本書の出版は伊藤忠兵衛基金出版助成による



疾風(かぜ)になりたい 9秒目に触れた男の伝言 伊東浩司(保健体育研究室講師) 著 出版芸術社 ¥1,600(税別)

2004年度特別入試日程

願書を希望される方は、同封のアンケート
ハガキでお申込みください(無料)。大学院入
試編入試験については入試事務室(0778
4352319)にお問い合せくださ
い。また、ホームページでも入試情報を提供
しています。
<http://www.adm.konan-u.ac.jp/ao/>

入試制度	スポーツ能力に優れた者の推薦入試		経営学部高等学校商業科推薦入試		帰国子女入試		社会人特別選抜入試		EBA総合コース特別入試 A方式		EBA総合コース特別入試 B方式		
	試験日	10月4日(土)	11月1日(土)		11月15日(土)		11月1日(土)		10月25日(土)		第1次:11月15日(土) 第2次:11月29日(土)		
専攻学部・ コースおよび 試験教科	文学部 経済学部 法学部 経営学部	国語 外国語 実技	経営学部	小論文 面接	文学部	小論文・面接 外国語・面接	経済学部	外国語 小論文 面接	EBA総合 コース	小論文 面接	EBA総合 コース	第1次	外国語 小論文
					理工学部	小論文・小テスト 面接		外国語 小論文 面接				第2次	面接
					経済学部	外国語 小論文・面接		外国語 小論文 面接					
					法学部	小論文・面接		外国語 小論文 面接					
出願期間	9月8日(月)~16日(火) (必着)	10月16日(木)~22日(水) (消印有効)	10月22日(水)~28日(火) (消印有効)	10月16日(木)~22日(水) (消印有効)	10月7日(火)~15日(水) (消印有効)	10月29日(水)~ 11月6日(木)消印有効)							
合格発表	10月17日(金)	11月7日(金)	11月21日(金)	11月7日(金)	10月31日(金)	第1次:11月21日(金) 第2次:12月5日(金)							
入学手続	第1次:12月11日(木)~18日(木) 第2次:3月15日(月)~24日(水)												

教育懇談会・父母の会定期総会
在校生の父母を対象に、本学の現状報告をは
じめ、修学状況・就職・留学に関する質問・相
談にお応えする教育懇談会を開催します。せ
ひお越しください。また、同日午前11時から
813講義室で、父母の会の定期総会も開催
されます。
【日時】6月28日(土)13時~
【場所】甲南大学本校舎

フレンドラム小林均経済学部教授(学生部長)
による講演、甲南大学における学生生
活と、個別相談、大学施設見学、課外
活動の発表など
【日時】9月23日(火)13時~
【場所】マリットアソシアホテル(名古屋市)

教育懇談会(四国地区)
愛知・岐阜・三重・静岡・福井・石川・富山・新
潟・東京・神奈川・山梨・長野に在住の父母を
対象に開催します。
【日時】9月23日(火)13時~
【場所】マリットアソシアホテル(名古屋市)

教育懇談会(四国地区)
香川・愛媛・徳島・高知に在住の父母を対象に
開催します。
【日時】11月23日(日)11時~
【場所】サンルート松山(松山市)

第15回言語文化センター・カレッジ・カレッジ研究会
国際言語文化センター教員を中心に、私の外
国語学習法をテーマとしてフォーラム・ディス
カッションを行います。一般の参加も受け付け
ています。研究会終了後には懇親会もあります。
【日時】7月12日(土)13時30分~16時
【場所】講演室(9号館1階)
【受付期間】電話(078-4352326)
またはFAX(078-4352545)
7月30日(日)まで

国際言語文化センター・社会人講座
異文化コミュニケーション
1時間限日本語のコミュニケーションとプレゼ
ンテーション、対人関係のための表現力を育
てる「原田登美教授/2時間限、フランスで
の買物の場面をめぐる、お客の方がMerci
というのは何故か」中村典子教授/3時間
「難民を受け入れるということ」イギリスの

場合、「伊庭緑助教/4時間、アメリカ人
の行動の心理的背景」トマス・シック講師
【日時】7月26日(土)9時30分~15時15分
【定員】約200名(高校生以上の社会人)
【場所】142講義室
【受講料】2,000円(消費税、資料含む)
【受付期間】7月9日(水)到着分から往復は
がき先着順

夏期公開講座
バドミントン教室
【日時】7月16日(水)、18日(金)、23日(水)、
25日(金)、28日(月)、30日(水)10時
~11時30分

定員50名(高校生以上の女性)
【場所】講義兼体育館
【講師】鶴木千加子助教、伊東浩司講師
【受講料】5,000円(6回分、消費税、テキ
スト代含む)
【受付期間】6月9日(月)~19日(木)必着、
往復はがき先着順

親子で楽しむバドミントン教室
【日時】8月4日(月)・5日(火)10時~15
時40分

定員30組(小学生4・5・6年生とその
保護者1名)
【場所】251講義室
【講師】鳩貝耕一助教、井上明講師
【受講料】5,000円(2回分、消費税、テキス
ト代含む)
【受付期間】6月30日(月)~7月10日(木)必
着、往復はがき、定員を超えた場合
は抽選による

秋期公開講座

「文学は何を語りつとするのか 転換の
時代をいきるために」
帝国といつ過去、グロバリズムといつ未来
文学の語るもの/文学は「明日」を語る。R・
キップリングと村井弦斎/女性文学と社会改
革 アメリカの場合/文学における「明日」/
変わりゆくアメリカ メキシコ系アメリカ人
とその文学/もし文学との出会いがなかったら
なら J.S.ミルの場合

1949年、ストックホルムで行われた湯川秀
樹博士ノーベル賞授賞の折、その祝賀会で貴
志作品のバイオリン曲、竹取物語が奏され
ました。
この度、神戸新聞社の主催、甲南学園の協賛
により、貴志康一のコンサートと展覧会を開
催することになりました。この共通券を抽
選で15組(2名1組)プレゼントします。同
封のアンケートはがきでお申込みください。
締め切りは6月30日必着です。当選された
方には、7月中旬にチケットをお送りいたしま
す。また、甲南関係者には、特別割引チケッ
トがあります。
共通券特別割引チケット 3,000円
(通常 前売4,000円 当日4,500円)
【お申込み】
電話 078-4352331
FAX 078-4352546
e-mail kouhou@adm.konan-u.ac.jp
当口窓口の料金と引き換えにお渡しいたします。

甲南大学法科大学院の設置に向けた現状報告

本誌12号で2002年10月に設置した法曹養成高等教育研究所設置についてご報告しま
したが、今回は、法科大学院の概要について紹介します。

1.設置の趣旨および目的

甲南大学法科大学院は、創立者平生八郎の教育理念と従来の教育の成果を生か
した法曹(裁判官、検察官、弁護士)養成の実現、すなわち、(1)「法の支配」を原理と
して、日本の社会経済をリードするビジネス・ローヤーと、(2)わが国社会の求める「司
法の正義」を公平に適用して日本社会を守る「国民の社会生活上の医師」とでもいう
べきソーシャル・ケア・ローヤーの育成をめざしています。

2.入学定員・標準修業年限・修了要件・学位

入学定員は、1学年60人で、標準修業年限3年(ただし、法学既修者の短縮コースは
2年)です。修了には、法律基本科目60単位、法律実務基礎科目8単位以上、基礎法
学・隣接科目4単位以上、展開・先端科目26単位以上の合計98単位以上の修得が
必要です。また、修了者には法務博士(専門職)が授与されます。

3.教員組織

専任教員23人を配置するほか、若手弁護士が、「特別講師」として論文の添削指導な
どきめ細かい指導を行います。

4.少人数教育・重層・段階教育

専任教員1人当たりの学生数が8人程度の少人数教育を行います。
また、入学前・後のガイダンスを充分に行い、1年次の講義科目から2・3年次の演習科
目、弁護士事務所や企業の現場で学ぶエクスターンシップ科目と、3年次の総合科目
へと3年間にわたり学習を積み上げるシステムをとり、「詰め込み」ではなく、重層的、
段階的な「熟成教育」を行います。

5.入学者の選抜方法

入学者の選抜方法は、法学未修者試験を全員が受験し、この試験の合格者のなかで、
法学既修者(2年短縮コース)を希望する場合は、30単位を上限として単位免除の判
定を行います。

6.施設

講義室、法廷教室、演習室、自習室、図書室、情報検索室、談話室などからなる、法科
大学院専用の建物は、地上10階建てで来年3月竣工の予定です。

(文部科学省への設置申請は6月下旬に行います)

就職部からのお知らせ

甲南就職講座前期日程

1~3年次生を対象に、就職活動の現状
を知っていただく目的で開催しています。
多くの学生諸君の参加をお待ちしています。
場所・時間
5号館511講義室
毎週火曜日 午後4時30分~午後6時
日程・テーマ
6月3日「2002年度就職戦線総括」
株式会社「アイスコ」北井洋氏
6月10日「雇用環境の現状と効果的な
就職活動」
東洋人材開発研究所 羽賀純一氏(本学OB)
6月17日「女子学生のための就職活動」
日本航空株式会社 講師未定
6月24日「就職に失敗しないための情報
収集術パート1」
日本経済新聞社大阪本社 今田光彦氏
なお、日程は予定です。講師の都合により、変更
になる場合があります。

キャリアサポート・デスク

就職活動を始める前に、自分の能力や適性
に応じた進路をみつけるためのキャリアサ
ポート・デスクがスタートしました。専門の
職業アドバイザーが、職業意識、企業や業界
についての情報などについて個別の相談に
応じます。1年次から利用できます。詳細
は就職部にお問い合わせください。

お申込みの詳細については、広報部まで
お問い合わせください。
TEL(078)4352314
FAX(078)4352546
e-mail kouhou@adm.konan-u.ac.jp

EVENT SCHEDULE

- 6月 文化会フレイションハイキング(1日)
総合研究所公開講演会(7日)
大学教育懇談会(28日)
- 7月 体育会フレイションキャン(5・6日)
前期講義終了(15日)
前期試験(16~29日)
夏期公開講座「バドミントン教室」(16
~30日)
- 8月 大学オープンキャンパス(31日)
夏期休暇(30~9月18日)
夏期公開講座「バドミントン教室」(4・5日)
- 9月 大学オープンキャンパス(6日)
前期未学位記・卒業証書授与式(18日)
後期講義開始(19日)

編集後記

今回より、内容充実のために誌面サイズを
拡大し、また、皆さまからお寄せいただいた疑問
をもとに構成するページ、「こちら甲南特捜部」
をスタートさせました。いかがでしたでしょうか。
本誌ではこれを機に、ますます甲友の皆さまの
ご意見にお応えできる誌面づくりを進めてま
いりたいと思います。ご意見・感想「新コナ
ン」へのリンクなど、どんな内容でも結構で
すから、どんどんお便りをお寄せくださいませ
す。よろしくお願いいたします。

次号予告(2003年10月発行予定)

Network Konan
つながる!甲南ネットワーク

オンリーワンへの挑戦

甲南Today No.14

発行日/2003年5月30日
発行/甲南学園広報部
〒658 8501 神戸市東灘区岡本8丁目9-1
TEL(078)431-4341(代)
印刷/大日本印刷株式会社